

狭い戸口

シリーズ～福音の力～

2020/06/28

ルカによる福音書13章22～30節

イエスは町や村を巡って教えながら、エルサレムへ向かって進んでおられた。すると、「主よ、救われる者は少ないのでしょうか」と言う人がいた。イエスは一同に言われた。「狭い戸口から入るように努めなさい。言っておくが、入ろうとしても入れない人が多いのだ。家の主人が立ち上がって、戸を閉めてしまってからでは、あなたがたが外に立って戸をたたき、『御主人様、開けてください』と言っても、『お前たちがどこの者か知らない』という答えが返ってくるだけである。そのとき、あなたがたは、『御一緒に食べたり飲んだりしましたし、また、わたしたちの広場でお教えを受けたのです』と言いだすだろう。

しかし主人は、『お前たちがどこの者か知らない。不義を行う者ども、皆わたしから立ち去れ』と言うだろう。あなたがたは、アブラハム、イサク、ヤコブやすべての預言者たちが神の国に入っているのに、自分は外に投げ出されることになり、そこで泣きわめいて歯ぎしりする。そして人々は、東から西から、また南から北から来て、神の国で宴会の席に着く。そこでは、後の人で先になる者があり、先の人で後になる者もある。』

「狭い戸口」と「狭い門」

- マタイ福音書では「狭い門」
 - 「狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道も廣々として、そこから入る者が多い。しかし、命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見いだす者は少ない。」7:13-14
- マタイとルカの違い
 - 「門」—「戸口」
 - マタイ版：「滅びに通じる門は広く…」
 - ルカ版：「入ろうとしても入れない人が多い…」
 - ルカ版にはたとえ話のようなお話が付属している

閉められた戸のたとえ話

- 終末を思わせる状況設定

- 「家の主人が立ち上がって、戸を閉めてしまってから」

- 決して開かれない戸

- 「あなたがたが外に立って戸をたたき、『御主人様、開けてください』と言っても、『お前たちがどこの者か知らない』という答えが返ってくるだけである」

- 入れてもらえるはずだと思う人たち

- 『御一緒に食べたり飲んだりしましたし、また、わたしたちの広場でお教えを受けたのです』
 - ユダヤ人を連想させる

締め出されユダヤ人、歓迎される異邦人

- **追い払われる人たち**

- 『お前たちがどこの者か知らない。不義を行う者ども、皆わたしから立ち去れ』

- **昔のユダヤ人は入っている？**

- 「あなたがたは、アブラハム、イサク、ヤコブやすべての預言者たちが神の国に入っているのに…」

- **神の国の宴会の席に着く人々＝異邦人？**

- 「そして人々は、東から西から、また南から北から来て、神の国で宴会の席に着く」
 - 「そこでは、後の人（異邦人）で先になる者があり、先の人（ユダヤ人）で後になる者もある。」

神の国を拒絶したユダヤ人

- ・**ユダヤ人にとって神の国に入るのは困難**
 - 「狭い戸口から入るように努めなさい」
 - 「努めなさい」は“格闘する”的意味
- ・**福音を受け入れなかつたユダヤ人**
 - イエス様を十字架につけたユダヤ人
 - パウロの宣教旅行に同行したルカは、ユダヤ人たちが福音を拒絶するのを目撃した
 - ・パウロとバルナバは勇敢に語った。「神の言葉は、まずあなたがたに語られるはずでした。だがあなたがたはそれを拒み、自分自身を永遠の命を得るに値しない者にしている。見なさい、わたしたちは異邦人の方に行く。」
使徒11:46

なぜユダヤ人は福音を拒絶したのか

- ・ 宗教的な生活をすることで満足していた
 - 『御一緒に食べたり飲んだりしましたし、また、わたしたちの広場でお教えを受けたのです』
 - 彼らは律法を守り、神殿に参拝し、いけにえを上げ、祭りの度にエルサレムに集まっていた
 - 十字架で死んだナザレの大工を救い主だと認めなかった
- ・ 宗教的生活と救い主を受け入れることは全く別のことである
 - イエス・キリストだけが私の罪を赦し、神の国に入る資格を与えることのできるお方である

日本人はどうだろうか？

- ・日本人は「神様大好き」であるが
 - プロ野球の選手がシーズン前に神社にお参りに行く！
 - 人生の節目には神様を利用する
- ・裁き主である神に知られているか？
 - 『御主人様、開けてください』と言っても、『お前たちがどこの者か知らない』という答えが返ってくるだけである。
- ・イエス・キリストだけが神に知られる道である
 - 「しかし、言(キリスト)は、**自分を受け入れた人、その名を信じる人々には**神の子となる資格を与えた。」ヨハネ福音書1:12

ルカによる福音書13章24節

狭い戸口から入るように努めなさい。
言っておくが、入ろうとしても入れない
人が多いのだ。

みんなが行くから
正しいわけではない！